

二層構造タイプ

進化した二層構造で、
快適さと安全性を両立。



エアライト搭載ヘルメット 飛翔®

- 厚生労働省「保護帽の規格（飛来・落下物・墜落時保護用）」検定品
- 前後にあいた通気孔により風が抜け、湿気も同時に排出するのでムレにくい
- 衝撃吸収機能材を従来の発泡スチロールからハニカム構造の「ブロックライナー」に改良した事で、従来品と同等以上の衝撃吸収性能を発揮し、ニオイが付きにくく、内装を気にせず丸洗い可能
- 後頭部の独自のヘッドバンドは、片手で簡単にサイズ調整できるので、作業中のぐらつきを防ぎ、装着性を向上して首の負担を軽減

二層構造による大きな通気孔で高い通気性を実現。
さらに透明ひさしで広い視界を確保しました。

■高い通気性で頭部のムレを抑える

二層構造により、大きな通気孔(総面積約1,470mm²)を実現。前面に開けた通気孔で、通気がよりスムーズになり、頭部の熱気やムレを抑えます。

■透明ひさしで広い視界を確保

広い視界で障害物や落下物の視認性が向上し、開放感が得られます。

■二層構造で雨水の浸入を防ぐ

内部の排水構造により、雨水の浸入を防ぎます。また、突起物の侵入もガードします。

高い通気性と開放感を両立



建設業労働災害
防止協会推奨品

帽体色 W-1
ひさし V-5
飛来・落下物 衝撃吸収

ST#1830-JZ (EPA)

標準価格 6,000円

素材 ABS/PC (帽体 ひさし) エアライト II 二層構造 透明ひさし 通気孔 溝付き EPA

質量 485g 内装 J型



●帽体とひさしの組合せ色



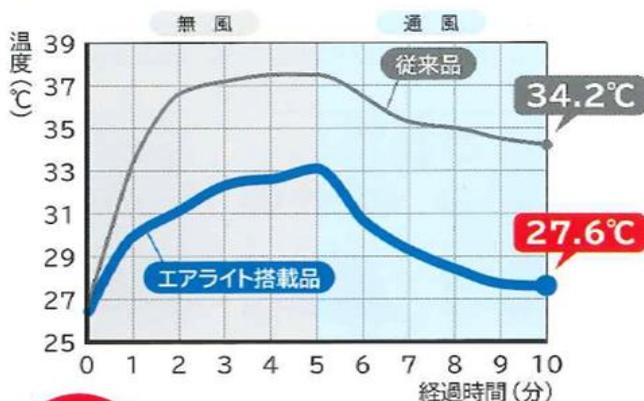
●専用ホログラム加工 ※標準価格は帽体にホログラム加工を施した完成品としての価格です。



涼しい

新開発の内装「エアライト」と帽体との間に風が流れます。

■従来品とエアライト搭載品の頭頂部付近の温度変化比較※1



通風後の
温度低下が
著しい!!

通風させることで、暖まった空気を押し出し、
帽体内の空気が入れ替わっています。

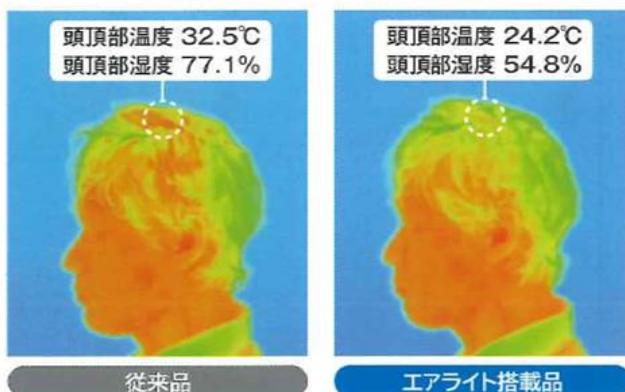
試験方法

37℃に設定したサーマルマネキンにヘルメットを着用させ、時間経過によるヘルメット内部の温度変化を内装頂部の1cm上で測定。開始時は無風、5分経過後にヘルメット正面から風速1m/sの風を5分間あてる。

〈試験ヘルメット〉ST#161型 〈試験条件〉○室温26℃ ○湿度50%

※1 帽体の形状の違いにより効果は異なります。

■従来品とエアライト搭載品着用後の頭部温度・湿度比較



試験方法

室温23℃、湿度54%の室内でヘルメットを着用して15分間運動した後の頭部の温度・湿度を比較。

オプションで遮熱加工をプラス!

屋外作業でヘルメット内の温度上昇を抑制する遮熱加工と組み合わせて快適に。



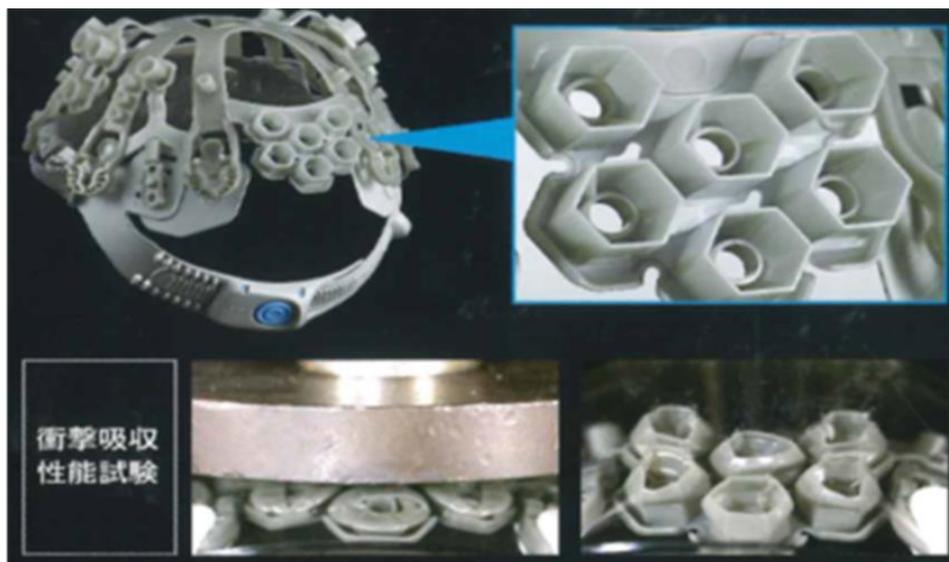
※ 遮熱加工には別途加工代が必要です。

安全

従来品の衝撃吸収ライナーと同等以上の性能をもつ「ブロックライナー」

前後左右に配置したブロックライナーは発泡スチロール製の衝撃吸収ライナーと同等以上の衝撃吸収性能を発揮します。

ブロックライナーが潰れることで衝撃を吸収します。



衛生的

ジャブジャブ水洗いできて、ニオイが付きにくい。

エアライトを搭載したヘルメットは内部に発泡スチロールがないので、使用後のお手入れが簡単です。内装を気にせず丸ごと水洗いができるので、ヘルメットを清潔に保つことができます。

また、従来のヘルメットでは発泡スチロールに付着した汚れがニオイの大きな原因でしたが、エアライト搭載ヘルメットには発泡スチロールがありません。そもそも汚れが付きにくい構造です。

